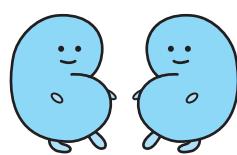


医学講演会



腎臓を守って 健やかな長寿を実現しよう



腎臓病はまれな病気、治りにくい病気と見なされがちです。ところがそうではありません。

慢性腎臓病は生活習慣病の一環であり、高齢化とともに増加しつつあります。

成人の約 10%、1200 万人が慢性腎臓病に該当します。

軽度であっても腎障害があると、脳卒中や心筋梗塞、あるいは認知症を高率に合併します。

慢性腎臓病を軽視してはいけないのです。

腎臓病は予防することも、進行を止めることも可能です。



腎臓病は決して「治らない病気」ではありません。大切なことは予防と早期発見です。

腎臓を守って、健やかに長生きするための方法を一緒に考えてみましょう。



講 師

かしはら なおき
柏原 直樹 川崎医科大学
同附属病院 腎臓・高血圧内科学 教授
腎臓内科 部長

平成30年 **10月20日[土]**

入場無料

申込不要

時 間 13:30 - 15:00 (受付開始 12:30~)

会 場 川崎医科大学 現代医学教育博物館 3階講堂

倉敷市松島 577 番地 ※車でお越しの方は、県道北側駐車場（ヘリポート側）をご利用ください。

主 催 川崎医科大学附属病院

お問い合わせ先

川崎医科大学附属病院 病院庶務課 TEL: 086-464-1164 (直通)

デザイン: 川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科 板野百花